

当院に脳出血、脳梗塞、一過性脳虚血発作と診断され入院された患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものであり、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。また、研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2011年1月1日～2021年12月31日まで脳出血、脳梗塞、一過性脳虚血発作の診断で入院された方（国立循環器病研究センター）

2018年11月1日～2020年2月28日までに動脈硬化症・認知症予防に関する縦断的疫学研究に参加された方（京都府立医科大学）

【研究課題名】 脳微小出血の有無における脳出血の臨床的特徴の探求

【研究責任者】 国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原 匡史

【研究の意義・目的】 本研究は、脳微小出血を有さない脳出血の特徴を解明することです。本研究で得られた知見によって、将来的に脳出血の発症予防に繋がることが期待されます。

【利用する診療情報】

年齢、性別、入院日、既往歴、内服薬、家族歴、生活歴、脳出血の原因、症状、血液検査、画像検査、生理機能検査、認知機能、治療内容、合併症、予後など

【生体試料・情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【研究の実施体制】

この研究は、他の施設と共同で実施されます。研究体制は以下のとおりです。

研究代表者 国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原 匡史

共同研究機関・研究責任者

京都府立医科大学地域保健医療疫学 助教 尾崎 悦子

また、本研究で収集した情報を、下記の施設で保管し、解析を行います。提供する際は、あなたを特定できる情報は記載せず、個人が特定できないように配慮いたします。

施設名及び管理責任者

国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原 匡史

連絡先：06-6170-1070

提供方法：直接手渡し

【研究期間】 研究許可日より2026年12月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 脳神経内科 医長 田中 智貴
電話 [06-6170-1070]